SUM関数

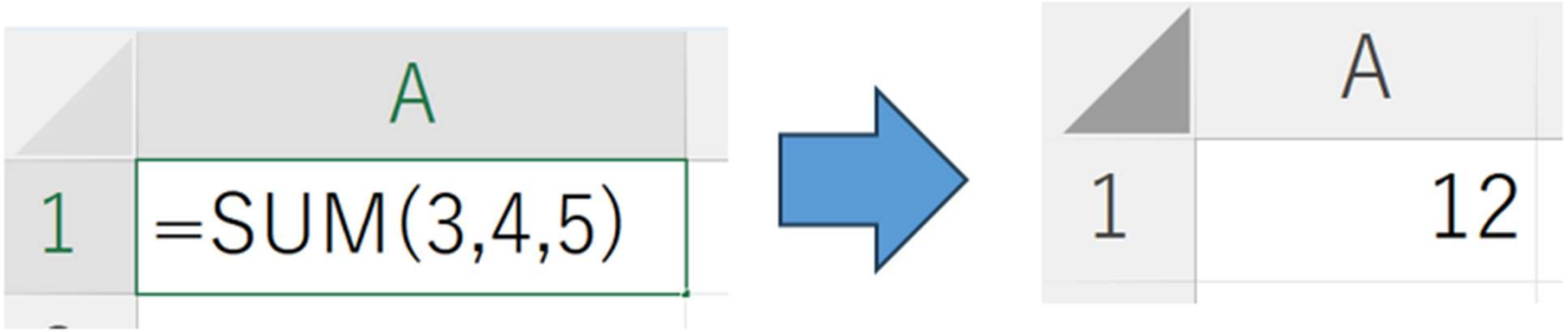
内容

- SUM関数の役割
- SUM関数の構造、使い方
- 問題演習

SUM関数の役割

SUM関数の役割

SUM関数は、引数として指定した値の合計値を返してくれる関数



SUM関数の構造・使い方

SUM関数の構造・使い方

SUM関数の基本構造

＝SUM（引数）

引数に合計したい値を指定
→合計値が返ってくる

SUM関数の構造・使い方

SUM関数の使用例

＝SUM（1,3,8）

＝SUM（A1:A5）

問題演習